

2026年4月からの教室案内

速習「ヘブライ語基礎Ⅰ-Ⅱ」

2025年5月7日から（毎木曜）定員7名 全11回

基礎 レベル 1-2	5月7日	5月14日	5月21日	5月28日
	6月4日	6月11日	6月18日	6月25日
	7月2日	7月9日	7月16日	
	◎ ヘブライ語基礎Ⅰ-Ⅱの内容を11回で習う ◎ ヘブライ語の基礎力をつける ◎ ヘブライ語会話			
毎週火曜日 夜クラス 19時～20時45分 受講料：速習基礎 44,000円(テキスト代込み) 授業期間中に個人レッスンを1回無料で受講できます。 短期間でヘブライ語基礎を習得する特別コース。				

「ヘブライ語基礎Ⅳ」

2026年3月10日から（毎火曜）定員10名 全7回

基礎Ⅳ レベル4 (7レッスン) 基礎Ⅲ終了 者向き	3月10日	3月17日	3月24日	3月31日
	4月7日	4月14日	4月21日	4月28日
	◎ 動詞の過去形と未来形を習う ◎ 文章をたくさん読む 4月28日は補習			
毎週火曜日 夜クラス 19時～20時30分 受講料：25,000円(テキスト代込み)				

「ヘブライ語基礎VI」

2026年3月12日から（毎木曜）定員10名 全8回

基礎VI レベル6 (8レッスン) 基礎V 終了者向き	3月12日	3月19日	3月26日	4月2日
	4月9日	4月16日	4月23日	4月30日
	◎ ヘブライ語小説を読む ◎ ヘブライ語会話を習う			
毎週木曜日 夜クラス 19時～20時30分 受講料：25,000円(テキスト代込み)				

「ヘブライ語シャワー教室」第10期

2026年2月6日から（毎金曜）定員7名 全10回

2月6日	2月13日	2月20日	3月13日	3月27日
4月3日	4月10日	4月17日	4月24日	5月8日
毎週金曜日 19時～20時30分 受講料：30,000円 ヘブライ語シャワー教室の最終回となります。				

「現代ヘブライ語会話」第1期

2026年5月15日から（毎金曜）定員7名 全10回

5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月12日
6月19日	6月26日	7月3日	7月10日	7月17日
毎週金曜日 19時～20時30分 受講料：30,000円				

「創世記」講読(中級)

2026年4月8日から(隔週水曜)定員8名 全7回
水曜日 19時~20時30分

4月8日	4月22日	5月13日	5月27日
6月10日	6月24日	7月8日	
◎ 受講料:28,000円(7レッスン)			
◎ ミルトス刊の対訳「創世記」があると便利です。			

死海文書「神殿の巻物」講読(上級)

月1回 水曜日 上級 月によって時間が変わります

受講料:16,000円(4レッスン) 都度参加 1回 4,000円
4月15日 19:00-21:00
5月20日 19:00-21:00
6月24日 16:00-18:00
7月22日 16:00-18:00
◎ 死海文書「神殿の巻物」をヘブライ語原文で読みます。

「詩編をヘブライ語で味わう」(初級)

月1回 月曜日 午後クラス 15時~16時30分

受講料:8,000円(2レッスン) 都度参加 1回 4,000円	
6月22日 109編	7月6日 110-111編
◎ カタカナ付きのヘブライ語テキストが配布されます。	
◎ 今回は都合により6月と7月のみの実施となります。	

「聖書ヘブライ語演習」

2026年5月12日から（毎火曜）定員7名 全10回

5月12日	5月19日	5月26日	6月2日	6月9日
6月16日	6月23日	6月30日	7月7日	7月14日
毎週火曜日 19時～20時30分 受講料:40,000円				
ヘブライ語基礎Ⅲ修了者向け。 聖書ヘブライ語の基礎をじっくり学びます。 聖書ヘブライ語物語文の読み方を中心に学びます。 期間内に各自1回、個人レッスンを無料で受講できます。				

特別講座「イザヤ書・僕の歌」講読

4月6日(月曜日)から 19時～20時30分

受講料: 12,000円 全3回 定員8名	
2月に実施されたイザヤ書42章講読の続きです。イザヤ書で語られている「僕の歌」の第2歌、第3歌、第4歌を3回に分けて学んでいき、最後は僕とは誰だったのかを考えます。聖書ヘブライ語をすでに習得された方を対象とした聖書原文講読講座です。	
4月6日	イザヤ書49章1-6節 50章4-9節
4月20日	イザヤ書52章13節-53章12節
5月11日	総括「僕とは誰か」各種の見解紹介

特別講座「エゼキエル書・枯骨の預言」

5月25日(月曜日) 19時～20時30分

受講料: 4,000 円 定員 8 名

エゼキエル書37章1-14節には、谷間に枯骨が散乱している光景が描かれ、それらに肉が付き生きた人間として蘇えるという不思議な預言が語られています。今回はその預言を精読し、その意味を考えます。

聖書ヘブライ語をすでに習得された方を対象とした聖書原文講読講座です。

特別講座「人称代名詞語尾・動詞」

6月8日(月曜日) 19時～20時30分

受講料: 4,000 円 定員 8 名

聖書ヘブライ語動詞の QATAL や YIQTOL に直接付加され、主に動詞の目的語としての働きを持つ人称代名詞語尾の形と意味をまとめます。ヘブライ語文法の構文を解説する講座です。

特別講座「人称代名詞語尾・名詞」

6月15日(月曜日) 19時～20時30分

受講料: 4,000 円 定員 8 名

聖書ヘブライ語名詞の語尾に付加される人称代名詞の種類と意味をまとめます。ヘブライ語文法の構文を解説する講座です。

個人レッスン

通常の授業がない時間帯に限り、個人レッスンを実施することができます。Zoomによるオンラインでのレッスンも可能です。(対応時間帯 9:00-22:00)

現在実施中の講座

「ヘブライ語基礎」、「イスラエル赴任・留学準備」、
「創世記講読」

受講料 60分(4000円)、90分(6000円)、120分(8000円)

講座開催場所

駒形教室(日本ヘブライ文化協会事務所・教室)

講師 阿部 望 (1955年生まれ)イスラエル滞在歴13年
ヘブライ大学人文学部「聖書学科」、ならびに「ヘブライ語学科」卒業、ヘブライ大学大学院ヘブライ語学科修了、
銀座教文館ヘブライ語講座専任講師(1984年～2000年)、
外務省語学研修所ヘブライ語主任講師、獨協大学 国際教養学部 言語文化学科 非常勤講師(ヘブライ語)、警視庁ヘブライ語通訳、イスラエル大使館公認翻訳人(公文書翻訳人)、著書『現代ヘブライ語辞典』(1984年・共著)、『ヘブライ語入門』(1985年・共著)、『わかるユダヤ学』(2002年・共著、日本実業出版社)、『カトリック大事典』IV「ユダヤ教、歴史、文化」の項目(研究社)、『死海文書』第II巻(2023年)ふねうま舎、『ユダヤ文化事典』、「聖書本文の歴史」、「ミドラシュ(ハラハーとアガダー)」、「2つのトーラー」を担当、(2024年)丸善出版、京都ユダヤ思想学会会員

お問い合わせ・申込み先

日本ヘブライ文化協会 ヘブライ語講座係・阿部望
111-0043 台東区駒形 2-3-4 第一荒井ビル 303号
メール noachabe@gmail.com
ホームページ <http://hebrew.sakura.ne.jp/>

申込み方法

- 1 日本ヘブライ文化協会のホームページからメールにて「氏名」「連絡先」「希望コース」をお知らせください。
- 2 以下のどちらかの口座に受講料をお振込みください。受講料を納めた時点で申し込みが完了です。入会金はありません。教室にて現金でのお支払いも承ります。

お振込先

ゆうちょ銀行 00210-6-81740
日本ヘブライ文化協会 ○二九店
他銀行からゆうちょ銀行への振込みの場合
当座 ○二九店 81740
日本ヘブライ文化協会

みずほ銀行 浅草支店 1055454
日本ヘブライ文化協会

都度参加の方(臨時参加)

都度参加を希望される方(授業見学も含む)は、参加時に受講料1回分をお支払いください。

蔵前教室へのアクセス

東京都台東区駒形2-3-4 第一荒井ビル 303号
江戸通り沿い、厩橋(春日通り)交差点脇、トーセイホテル ココネ浅草蔵前(Cocone)の隣、ハンバーグの店「ベア」、ラーメン店「むささんじん」の右手入口より入り3階へ、SenkaQ トランクルームと同じフロア（緑色の看板が目印）

都営浅草線 蔵前駅 A2またはA4出口より浅草方向徒歩4分

都営大江戸線 蔵前駅 A7 出口より徒歩2分

A5 出口にエレベーターあり。A5出口から左手LAWSON前を通り過ぎて、大きな交差点(厩橋)に向かう。

東京メトロ銀座線・東武スカイツリーライン 浅草駅より江戸通りを沿い浅草橋方向へ徒歩8分、春日通りとの交差点手前、または浅草駅前都営バス停から、「東神田行」または「東京駅八重洲口行」で、「蔵前駅前」(APAホテル前)下車徒歩1分

JR総武線 浅草橋駅東口から江戸通り沿い浅草方向へ徒歩15分または 都営浅草線に乗り換え蔵前駅下車

